

第 3 学年 (前期)

理 科

評価・評定計画

学習単元・内容	学習のポイント
※ 食べ物とイオン 化学変化とイオン 1 章 水溶液とイオン 2 章 酸・アルカリと塩 運動とエネルギー ※ バネと力 1 章 力のつりあいと合成・分解 ※ 力と運動 2 章 力と物体の運動 3 章 仕事とエネルギー	○イオンの存在を知り、どんなところにあるのか、どんな性質があるのか、など調べる。 ○水溶液中で電流を流す正体となるものは何かを理解する。 ○原子とイオンの関係を理解する。 ○酸やアルカリの正体は何かを理解し、中和のイメージをイオンを使って描くことができるようになる。 ○物体にはたらく力の間には、どのような規則性があるのか理解する。 ○力と物体の運動の間にはどのような関係があるのか理解する。 ○仕事を量としてとらえ、エネルギーとの関係を理解する。 ○エネルギーには運動エネルギー、位置エネルギー、電気、熱や光など様々なものがあることを知る。 ○エネルギーが相互に変換されること、エネルギーが保存されることを知る。"

評価・評定について				
評価の観点	興味・関心 意欲・態度	科学的な思考	観察・実験の 技能・表現	原理・法則の 知識・理解
評定に対する 観点の割合 (%)	25 %	25 %	25 %	25 %
評価事項	定期テスト 提出物 授業での取り組み	定期テスト 提出物 授業での取り組み	定期テスト 提出物 授業での取り組み	定期テスト 提出物

理科の学習のポイント

- * 「理科ノート」をくりかえしやります。
- * 「プリント授業」で必ず予想をたてます。
- * 「実験」には目的意識をもって取り組みます。
- * 科学の「お話」や「解説」のポイントをつかみます。